

企画展

MOVE 生きものになれる展

—動く図鑑の世界にとびこもう！—

2017年11月29日(水)より開催

にっぽんかがくみらいかん

日本科学未来館(略称: 未来館、館長:毛利衛)は、2017年11月29日(水)～2018年4月8日(日)まで、企画展「MOVE 生きものになれる展 —動く図鑑の世界にとびこもう！—」を開催します。

本企画展は、これまでの図鑑の常識を覆す動く図鑑「MOVE」のコンテンツや世界観をベースとしながら、五感で生きものの知恵や技術を体験できる展覧会です。観察対象としての生きものを学ぶのではなく、自分が生きものになる体験を通して、それらをより鮮明に理解し、これまでにない形での「生物多様性」や「他者理解」の学習を目指します。

「なれた！」と実感したときの喜びをきっかけに、生きものや自然に対するさまざまな知識への興味を喚起し、学ぶ楽しさを伝えます。

■ 概 要 ■

- タイトル** 企画展「MOVE 生きものになれる展 —動く図鑑の世界にとびこもう！—」
- 会 期** 2017年11月29日(水)～2018年4月8日(日)
- 場 所** 日本科学未来館 1階 企画展示ゾーン
- 休 館 日** 火曜日(ただし、12/26、1/2、3/20、3/27、4/3 は開館)、
年末年始(12月28日～1月1日)
- 主 催** 日本科学未来館、講談社、電通、読売新聞社、
NHK エンタープライズ、電通ライブ、ベクトル
- 特 設 サイト** <http://nareru.jp/>



■開催メッセージ「なったらわかる、いろんなこと。」■

生きものたちは皆、独自の知恵と工夫によって環境に適応し、身を守り、命をつないでいます。子どもたちが大好きな風変わりな姿やおどろくような習性もすべて、かれらが懸命に生き抜く過程で獲得してきた個性であり、アイデアの実践なのです。「MOVE 生きものになれる展」は、生きものたちのこうしたユニークな生き方がなぜ選ばれてきたか、子どもたちが実際に“生きものになって”実感するまったく新しい試みです。

いまこの地球では、さまざまな環境に暮らすバリエーション豊かな生きものたちが互いに関係し合い、命を循環させることで一つのシステムを形づくっています。ちがう生きものの視点を獲得する体験は、こうした自然界への敬意を引き出し、生物の多様性を直感的に理解する貴重な経験となるでしょう。

この経験を通して、調和の一角である人間たちがどのように進化し関係を維持していくべきか、思いを馳せるきっかけとなることを願います。

【動く図鑑「MOVE」とは】

累計発行部数 250 万部。講談社が送りだす、常識を超える全く新しい図鑑。

動く図鑑 MOVE は、6 年前に誕生しました。それまでの図鑑のカタログ的な情報提供にとどまらず、大迫力の写真と NHK の映像を使った DVD を連動させることで、「おどろき」と「感動」によって子ども達の好奇心を刺激し、新しい世界への興味を持ってもらうことを狙いとしています。現在「動物」「昆虫」「魚」などの生きものの図鑑をはじめとして 15 冊を刊行。6 年間で 250 万部の人気シリーズとなっています。



一般からのお問い合わせ先	本企画展に関するお問い合わせ先
日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9151 / FAX:03-3570-9150 URL: http://www.miraikanjst.go.jp/	「MOVE 生きものになれる展」PR事務局 (株式会社アンティル内) TEL:03-5572-6063 Mail:move_ikimono@vectorinc.co.jp
	日本科学未来館に関するお問い合わせ先
	日本科学未来館 事業部 展示企画開発課 広報普及担当 TEL:03-3570-9192 / FAX:03-3570-9150 Mail:press@miraikanjst.go.jp